

令和4年8月5日(金)

研究種別	総理研研究	
研究課題名	新しい肉質のモモの多様な流通・販売に向けた加工・貯蔵方法の開発	
研究期間	令和元年度 ～ 令和3年度	
	評価項目	評価点
1	研究目標の達成度	3.4
[評価所見]		
<p>概ね計画通りに目標が達成されている。十分な甘みを保ちつつ軟化・褐変しにくい新しい肉質のモモ「夢桃香」およびその後代実生の育種に成功し、従来品種と比べて流通や加工に適していることを明らかにしたことは大きな成果である。</p> <p>新しい肉質モモの果実特性は明らかになったが、果肉赤色化などの重要な機構は明らかになっていない。現象を捉えるだけでなく、その基となる機構についても解明してほしい。</p> <p>新しい肉質モモの加工・利用に関して具体例が示されている点は評価できるが、客観的に評価可能なデータや指標を示すことも必要であったと思う。また、加工技術の開発や長期貯蔵性の試験においても、客観的に差異を示せるような実験データの蓄積や統計解析に基づいた考察などを示して欲しかった。</p> <p>研究成果を普及するために、研究機関の立場から引き続き情報発信を期待したい。</p>		